PRESS RELEASE

令和６年５月 10 日

報道機関各位

「令和６年産　萩たまげなす出発式」開催

「萩たまげなす」は、その大きさと味の良さにたまげる（驚く）ことから名付けられた山口県のこだわり野菜で、やまぐちブランド（※参考参照）の登録第１号です。重さ 500 ｇ以上で品質の良いものだけが「萩たまげなす」として販売されます。

日時

令和６年５月 15 日（水曜日）午前 11 時から１時間程度　　※ 雨天決行

場所

萩青果（株）　所在地：萩市大字椿 3395-13

主催

JA 山口県萩統括本部

内容

(1)　出荷目あわせ　(11 時から)：出荷方法や出荷規格の説明
(2)　出発式　(11 時 30 分から)：トラック積み込み、出荷見送り

参考

品種・その特性等

・「萩たまげなす」の品種名は「田屋(たや)ナス」。長門市の田屋地区で昭和初期に栽培されていたことから、この名がつきました。特に、重さ 500g 以上で品質の良い果実を「萩たまげなす」として販売しています。特徴はその果実の大きさ、そして味の良さです。アクが少なく、果肉に弾力があり、加熱するとトロリとした食感に変化します。
・大きな果実を収穫するため、１株につける果実の数を制限しています。
・夏野菜ですが暑さが苦手なため、収穫期間が５月から７月上から中旬と短く、大変貴重な伝統野菜です。
・平成 15 年から本格的な栽培が復活し、萩市と長門市で栽培されています。今年、萩市と長門市で５戸の生産者がハウス約 40a で栽培に取り組んでいます。このうち、萩市では今年３戸の生産者がハウス約 35a で栽培に取り組んでいます。萩産地では出荷量 20,000 本を目指しています。

やまぐちブランド

山口県で生産される農林水産物及び主な原材料が山口県産 100%の加工品を対象に、味や品質を重視した独自の基準を設けて厳選した商品。

本件に関するお問い合わせ先

萩農林水産事務所農業部　　担当　中村　Tel　0838-22-0158
ＪＡ山口県萩統括本部南萩営農センター　担当　久保田　Tel　0838-21-7731